



団体で全国3位に輝く

白根市柔道連盟

五月五日に東京都で開催された「全国少年柔道大会」で白根市柔道連盟が団体で三位と、素晴らしい成績を収めました。

見事銅メダルに輝いたのは、片岡仁君（中之口村中之口西小学校）、小林巧君（小林小学校）、小山健太郎君（白根小学校）、内藤悠貴君（根岸小学校）、本間健太君（白根小学校）の五人で、これは、新潟県勢としては過去最高位タイで、同連盟を含め県内では三チームしか経験していません。

日ごろの練習と県内外の数々の大会を経験して力を付けてきた同連盟。四月に予選会となるBSN杯少年柔道大会で、昨年に続く優勝を果たし、全国大会への出場を決めました。

大会は一回戦で山梨と対戦し、二対〇で勝利すると、二回戦の佐賀、三回戦の岐阜、四回戦の岩手を次々に下して準決勝まで進出。しかし、優勝した福岡に〇対三で惜しくも敗れました。

全国三位の成績に星野力監督は「二回戦は子どもたちも緊張していましたが、先鋒の片岡君が一回戦から三試合連続で一本勝ちするなど、チームに勢いを与え、一人ひとりよくがんばってくれました」と褒めた。一方で、「子どもたちはこの大会で自信を持ちましたが、まだ満足はしていません」とあくまでも目標は全国制覇。六月九日に行われる北信越東海ブロックの大会に向けて、選手たちは練習に打ち込んでいます。

河川防災の拠点施設が完成

赤渋河川防災ステーションしゅん工式



五月十三日、白井橋下流の赤渋地内で赤渋河川防災ステーションしゅん工式が行われ、信濃川下流工事事務所や市をはじめ、地元住民、工事関係者など約六十人が出席しました。

式典では、吉沢市長が「このセンターは、洪水時に市民の生命と財産を守る水防活動の拠点施設です。また、地域住民の交流を育む場でもあります」とあいさつ。その後、テープカットや記念植樹などが行われ、施設の完成を祝いました。

赤渋河川防災ステーションは、洪水時における水害対策基地として県内では二番目の河川防災ステーション。面積は約一万二千平方メートルで、ステーション内の主な施設としては、水防センター、ヘリポート、排水ポンプ車と照明車を常備するための災害対策車格納庫、各種防災資材の備蓄スペースが設備されています。また、災害時に物資輸送を行う防災用船着場が整備されているほか、平常時は信濃川の親水の場として利用することができます。



あなたのスポーツライフに役買います

市体育指導員の皆さんをご紹介します

体育指導委員の皆さんをご存じですか。体育指導委員は、教育委員会から任命され、市民のスポーツ振興のお手伝いをしています。スポーツの指導をしてもらいたいとき、またスポーツに関する相談がありましたら、ぜひ気軽に声を掛けてください。

■問い合わせ カルチャーセンター ☎373・6311

氏名	住所	電話番号	氏名	住所	電話番号
木津吉博	川前甲	☎374・2641	穂苺浩	魚町1	☎372・4350
斉藤重定	新町	☎374・2418	柏香織	南新掛	☎373・3311
斉藤雅人	横町甲	☎374・2544	五十嵐百合子	堀掛	☎373・5968
内山桂子	上茨	☎375・5859	坂井一夫	新生町	☎372・0875
小池一哉	下茨	☎375・4128	川村朋生	中笠巻	☎362・5499
山田洋子	東萱場	☎375・4804	渋川順	下大郷1	☎280・2645
真保昭夫	庄瀬上町	☎372・2922	吉田信一	下笠巻	☎362・5784
藤井孝志	下道	☎373・4050	小林圭二	東笠巻新田2	☎362・5692
星幸江	次郎右門野	☎373・1324	坂田利一	東笠巻新田1	☎362・5319
赤塚憲一	美咲町	☎372・5022	野川真優美	高井興野	☎362・6727
森山勝広	浦梨	☎372・3024	吉田政彦	山崎興野	☎362・6087
大塚一夫	東町	☎372・1118	新田健富	大通南2	☎362・7094
藤崎七美	葵町	☎372・3959	小林敬子	大通南2	☎362・6734
藤宮ハルミ	四ツ興野	☎372・0246	坂上康広	大通黄金4	☎362・7206
大野宏淳	七軒	☎372・2526			

泥んこになりながら田植えに挑戦

白根小学校

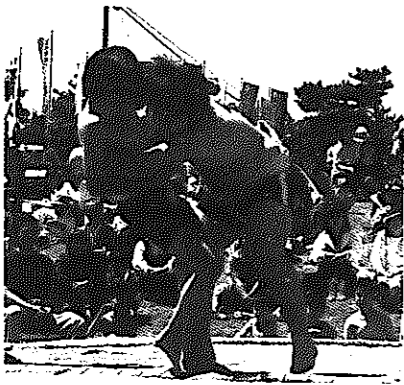


五月十日、白根小学校の五年生百二十八人が老人福祉センターわきの田んぼで田植えを行いました。

子どもたちのほとんどが田植えに挑戦。田んぼを提供してくれた長井知雄さん（能登五）の奥さん、正子さんらから田植えの指導を受けた後、苗を植えました。田んぼに入ると「冷たくて気持ちがいい」と第一声。ぎこちなかった手つきも、慣れ、児童たちは「もつと苗ちようだい」と大はしゃぎ、田んぼじゅうに笑い声が響いていました。

今後は、収穫までの活動を通して、植物の成長や食料を生産する人たちの工夫や喜びを学習していきます。

がんばれ！ わんぱく力士たち わんぱく相撲白根場所



五月六日、(白)白根青年会議所主催の「わんぱく相撲白根場所」が、庄瀬農村公園土俵場で行われました。

白根市と近隣の小学一年生から六年生までの百八人が出場。同会議所理事長の笹川秀則さんは、「勝つ喜び、負ける悔しさ、そして敗者への思いやりを学んでほしい」とあいさつ。土俵場では、力が入った取り組みに、応援に来た家族から大きな声援が送られていました。

今回上位に入った力士たちは、今月行われる県大会に出場します。団体戦で五位以内に入賞すると、全国大会（両国国技館）への切符を手に入れることができます。